

大阪狭山市議会

議会報告会 市民との意見交換会

日程 令和4年11月20日(日)

時間 午後2時から午後4時まで

会場 市役所3階 第1・第2会議室

MEMO

A series of 15 horizontal dashed lines for writing.

■ 議会報告会・市民との意見交換会 レジюме ■

	時間割など
	11月20日(日) 午後2時から 大阪狭山市役所 3階 第1・第2会議室
▽ 開会のあいさつ ▽ 出席議員の紹介	午後2時00分
▼ 第1部 議会の報告 ○ 報告 (主に一般会計について)	午後2時05分頃
(休憩)	午後2時20分頃
▼ 第2部 意見交換会 ○ テーマ 『世代をつなぐ まちづくり』	午後2時25分頃
▽ 閉会のあいさつ ▽ 閉会	午後3時55分頃 午後4時00分頃

■ 目 次 ■

【第1部 議会の報告】	1
○ 9月定例会議会に提出された議案の概要及び議決結果	2
○ // 議案の議決結果に係る賛否の状況	7
○ 令和3年度(2021年度)歳入歳出決算	8
○ 令和3年度(2021年度)主要事業	9
【第2部 市民との意見交換会】	14
○ テーマ『世代をつなぐ まちづくり』	

お 願 い

- 本日の議会報告会及び意見交換会における概要につきましては、結果報告書として取りまとめたうえで公開いたします。なお、結果報告書を作成するため、写真撮影、録音を行い、一部報告書に活用させていただく場合がありますので、ご了承ください。
- 意見交換会は、市民の皆さまからの意見を聴くことに重きをおくため、出席議員からは簡潔な回答や意見にとどめます。また、その回答などは議会として統一されたものばかりでなく、一部個々の議員の主観が入ることもご理解ください。
- 市民の皆さまからいただいた意見や提言について、本日、この場で解決できるとは限りません。
- 意見交換会でいただいた意見等については、可能な限り回答に努めます。なお、適切な回答ができない場合については、議会全体で共有するために意見を持ち帰ったうえで、議論し、対応を検討します。また、行政等にも必要に応じて伝えます。
- 議会で検討・回答できない意見や要望については、行政等へ伝えます。
- 市民の皆さまからいただいた意見や要望への対応結果は、議会ホームページ等で報告します。時間を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第 1 部

議 会 の 報 告

■ 9月定例月議会に提出された議案の概要及び議決結果

議案第50号	教育委員会の委員の任命について	
教育委員会の委員 井上 寿美（いのうえひさみ）氏の任期が令和4年9月30日をもって満了することに伴い、改めて同氏を教育委員会の委員に任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。		同意 (全員)

議案第51号から議案第61号までは、令和3年度（2021年度）の各会計の決算を議会の認定に付すもの		
議案第51号	大阪狭山市一般会計歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第52号	大阪狭山市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第53号	大阪狭山市介護保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第54号	大阪狭山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第55号	大阪狭山市池尻財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第56号	大阪狭山市半田財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第57号	大阪狭山市東野財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第58号	大阪狭山市今熊財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第59号	大阪狭山市岩室財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第60号	大阪狭山市茱・木財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第61号	大阪狭山市下水道事業会計決算認定	認定 (全員)

議案第62号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	
<p>地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、育児休業の取得回数制限の緩和等に関し必要な事項を定めるとともに、育児休業をした職員の職務復帰後の号給の調整等について改めるため、所要の改正を行うもの。</p>		可決 (全員)

議案第63号	職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	
議案第64号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	
議案第65号	職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例について	
議案第66号	大阪狭山市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例について	
<p>地方公務員法の一部を改正する法律が令和3年6月11日に公布され、令和5年4月1日から現行の定年60歳を2年に1歳ずつ段階的に引き上げて65歳とするとともに、組織全体としての活力の維持や高齢期における多様な職業生活設計の支援などを図るため、管理監督職勤務上限年齢制や定年前再任用短時間勤務制が導入されることなどを踏まえ、関係条例について所要の改正を行うもの。</p>		※関連した 4議案共 可決 (全員)

議案第67号	大阪狭山市市税条例等の一部を改正する条例について	
<p>令和4年3月31日に地方税法等の一部を改正する法律（令和4年法律第1号）が公布されたことに伴い、所要の改正を行うもの。主な改正点としては、住宅ローン控除の適用期限及び控除期間の延長をするとともに、上場株式等の配当等に係る市民税の課税方式をそれに係る所得税の課税方式と一致させる措置を講ずるほか、固定資産課税台帳の記載事項証明書及び納税証明書の交付においてDV被害者等である旨の申出を行った者の住所に代わる事項を記載する措置等を講じるもの。</p>		可決 (全員)

議案第68号	大阪狭山市手数料条例の一部を改正する条例について	
<p>情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律により、令和元年6月20日に施行された住民基本台帳法の一部改正で本人確認情報の長期かつ確実な保存のため、削除した住民票を除票(簿)、削除した戸籍の附票を戸籍の附票の除票(簿)として位置づけられ、住民票の除票及び戸籍の附票の除票の写しの交付等の制度が明確化されたことから、所要の改正を行うもの。</p>		可決 (全員)

議案第69号	令和4年度(2022年度)大阪狭山市一般会計補正予算(第5号)について	
<p>主に高齢者や障がい者、受験生に対するインフルエンザワクチン接種の無償化又は助成に係る経費等を計上するもので、歳入歳出それぞれ3,344万9千円の増額補正をするもの。</p>		可決 (全員)

議案第70号	令和4年度(2022年度)大阪狭山市一般会計補正予算(第6号)について	
<p>主に老朽化に伴う文化会館の設備改修費や市循環バスを1箇月間無料化するための公共交通事業者奨励金のほか、財政調整基金、職員退職手当基金積立金等を予算計上するもので、歳入歳出それぞれ4億9,633万円の増額補正をするもの。</p>		可決 (全員)

議案第71号	令和4年度(2022年度)大阪狭山市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)について	
<p>国民健康保険実績報告書作成システムの改修に伴う費用や、国民健康保険事業財政調整基金積立金を補正計上し、財源としては、保険給付費等交付金及び前年度決算剰余金を計上するもので、歳入歳出それぞれ1億2,016万5千円の増額補正をするもの。</p>		可決 (全員)

議案第72号	令和4年度(2022年度)大阪狭山市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)について	
<p>過年度分の介護給付費負担金、地域支援事業交付金等の精算に伴う国・大阪府等への超過交付金返還金及び介護給付費準備基金積立金を補正計上し、財源としては、決算剰余金を計上するもので、歳入歳出それぞれ2億2,406万5千円の増額補正をするもの。</p>		可決 (全員)

議案第73号	令和4年度（2022年度）大阪狭山市池尻財産区特別会計補正予算（第2号）について	
大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、地域公共事業を執行するため歳入歳出それぞれ211万8千円の増額補正をするもの。		可決 （全員）

議案第74号	令和4年度（2022年度）大阪狭山市半田財産区特別会計補正予算（第1号）について	
大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、地域公共事業を執行するため歳入歳出それぞれ285万7千円の増額補正をするもの。		可決 （全員）

議案第75号	令和4年度（2022年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第7号）について	
オミクロン株対応の新たな新型コロナウイルスワクチンの接種を含め、ワクチン接種の拡充と継続に要する所要の経費を予算計上するもので、歳入歳出それぞれ1億5,190万5千円の増額補正をするもの。		可決 （全員）

議案第76号	令和4年度（2022年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第8号）について	
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給及び新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の受付期間の延長に要する所要の経費を予算計上するもので、歳入歳出それぞれ4億2,136万6千円を増額補正するもの。		可決 （全員）

意見書案第4号	不発弾等の処理に係る費用を国負担とすることを求める意見書	
<p>不発弾等の処理費用は、自衛隊法に基づく安全化作業等は自衛隊により国費でなされるが、それ以外の費用については厳密な定めがなく、自治体や土地所有者が負担をするケースが見られる状況である。不発弾は先の大戦の遺物であり、国際法上、戦争の当事者は国家であるとされていることを踏まえ、当然、国が全責任を負うべきものであることから、不発弾等の処理は国の全面的な責任において行うこととし、それに係る全ての費用を国負担とすること、そして、不発弾等の処理を加速化する仕組みづくりを早急に図り、実施することを国に対して強く求めるもの。</p>		可決 (全員)

意見書案第5号	児童生徒用送迎バス等の安全基準制定を求める意見書	
<p>令和3年7月そして本年9月に、認可保育所の送迎バス内に取り残された児童が死亡するという痛ましい事案があった。送迎バス等の安全管理について統一した基準を作成し、運転手及び添乗職員への安全研修などを義務付けること、また、児童生徒を送迎するバス等には、置き去りを防止するための安全装置の設置等を推進し、設置費用の補助制度を早急に創設すること、そして、幼児専用車のシートベルト設置免除について、シートベルト又はそれに代わる安全装備の設置等、ルールづくりを進めることを国に対して強く求めるもの。</p>		可決 (全員)

継続審査	市議会各種委員会の充実を求め、議員定数および議員報酬削減に反対する陳情（陳情項目の1点目）	
<p>市議会基本条例に基づき、市議会への請願・要望・陳情については、各委員会で十分に審議し、各会派毎に意見表明を求め、加えて陳述者の発言時間を請願10分、要望・陳情8分に改め、質問を認めるよう求めるもの。</p>		不採択 (多数)

令和4年（2022年）招集大阪狭山市議会定例会9月定例会月議会 議決結果一覧

議案名		大阪維新の会		改新さやま		公明党			政風クラブ		日本共産党議員団			みらい創新		議決結果
		中野学	西野滋胤	井上健太郎	上谷元忠	片岡由利子	北好雄	久山佳世子	松井康祐	山本尚生	北村栄司	深江容子	松尾巧	鳥山健	花田全史	
人事	教育委員会の委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	同意
条例	職員の育児休業等に関する条例の一部改正／職員の定年等に関する条例の一部改正／一般職の職員の給与に関する条例の一部改正／職員の退職手当に関する条例等の一部改正／人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部改正／市税条例等の一部改正／手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決
決算認定	令和3年度 一般会計／国民健康保険特別会計／介護保険特別会計／後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○	認定
	（池尻・半田・東野・今熊・岩室・茱萸木）財産区特別会計／下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	★	○	○	○	○	○	認定
補正予算	令和4年度 一般会計（第5号から第8号）／国民健康保険特別会計（第2号）／介護保険特別会計（第2号）／池尻財産区特別会計（第2号）／半田財産区特別会計（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決
意見書	不発弾等の処理に係る費用を国負担とすることを求める意見書／児童生徒用送迎バス等の安全基準制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決
継続審査	市議会各種委員会の充実を求め、議員定数および議員報酬削減に反対する陳情（陳情項目の1点目）	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	×	×	不採択

■会派名及び議員名は50音順。

■表の見方 『○』は賛成又は採択、『×』は反対又は不採択、『★』は議長につき採決には参加していないことを示しています。

■令和3年度（2021年度）歳入歳出決算

令和3年度（2021年度）会計別歳入歳出決算総括表

（単位：円）

議案番号	会計名	歳入	歳出	差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
第51号	一般会計	23,389,628,931	22,555,264,534	834,364,397	11,559,000	822,805,397
第52号	国民健康保険特別会計	6,588,819,745	6,372,340,187	216,479,558	0	216,479,558
第53号	介護保険特別会計	5,414,126,380	5,190,062,286	224,064,094	0	224,064,094
第54号	後期高齢者医療特別会計	1,082,524,173	1,042,297,238	40,226,935	0	40,226,935
第55号	池尻財産区特別会計	6,807,140	6,807,140	0	0	0
第56号	半田財産区特別会計	2,802	2,802	0	0	0
第57号	東野財産区特別会計	5,384,347	5,384,347	0	0	0
第58号	今熊財産区特別会計	66	66	0	0	0
第59号	岩室財産区特別会計	1,854,754	1,854,754	0	0	0
第60号	茱・木財産区特別会計	8,500	8,500	0	0	0
	合計	36,489,156,838	35,174,021,854	1,315,134,984	11,559,000	1,303,575,984
議案番号	会計名	収益的收入	収益の支出	資本的收入	資本の支出	当年度純利益
第61号	下水道事業会計	1,625,460,416	1,587,436,914	868,944,400	1,245,263,420	20,692,718

○公民連携推進事業 0千円

行政が抱える課題解決、市民サービスの向上、地域の活性化などを目的に、民間企業や大学などのノウハウ、アイデアを積極的に活用するため、公民連携を推進しています。令和3年度は包括連携協定を6件締結し、連携事業を実施しました。

【包括連携協定の締結企業など】

- ・大阪第一交通（株） ・南海電気鉄道（株） ・大塚製薬（株）
- ・近畿大学 ・第一生命保険（株） ・あいおいニッセイ同和損害保険（株）

【主な連携事業】

- ・南海電気鉄道（株）「移動販売車（キッチンカー）出店の社会実験」
- ・大阪第一交通（株）「さやりんとのコラボタクシーの運行」
- ・大塚製薬（株）「熱中症対策支援」

○重層的支援体制整備事業 2,630万円

介護・障がい・子ども・困窮の各法に基づく相談支援を一体的に行うことにより、対象者の属性を問わず、複合・複雑化した支援ニーズに対応する「重層的支援体制」を整備するため、次の3事業を大阪狭山市社会福祉協議会に委託しました。また、関係支援機関が連携して必要な支援を行いました。

(1) 多機関協働事業

相談包括化推進員を配置し、複合・複雑化した事例について、分野を超えた関係支援機関のネットワークづくり

(2) アウトリーチなどを通じた継続的支援事業

複雑な課題を抱え、自ら支援につながる人が難しい人や世帯に、訪問や電話などによりアプローチし、その課題を各相談支援機関（地域包括支援センター、基幹相談支援センター、生活サポートセンター、子育て支援センター、コミュニティソーシャルワーカーなど）で協力して支援する体制の整備

(3) 参加支援事業・地域づくり事業

個人の抱える課題を把握し、地域の社会資源などを活用して、社会とのつながりづくりに向けた支援

○水とみどりのネットワーク事業

(副池オアシス公園整備事業)

1億436万円

「大阪狭山市水とみどりのネットワーク構想」に基づき、本市が持つ豊かな水とみどりの特性・資源を生かした空間づくりや環境の質向上、市の魅力や価値の向上につなげ、まちのにぎわいづくりを推進するため、副池オアシス公園を拡張し、便益施設や遊具を新たに整備しました。

- ・「コメダ珈琲店狭山池店」がオープン

公園入口に、民間企業の資金力やノウハウを活用して、「コメダ珈琲店狭山池店」と駐車場の整備を公民連携により実施

- ・だれもが楽しめる「ちびっこ広場」

店舗の隣に「ちびっこ広場」を整備し、障がいの有無や性別、年齢などにかかわらず一緒に楽しく遊べる、インクルーシブな遊具を設置

- ・「あそびの丘」に大型遊具を設置

既存のエリアについても、公園北側の広場に築山をつくり、そこに複合遊具を設置した「あそびの丘」を整備

○地域防災計画改訂事業

913万円

災害時における検証を踏まえた、国の防災基本計画および大阪府地域防災計画との整合を図り、効率的・効果的に災害に対応するため、「大阪狭山市地域防災計画」を改訂しました。

○消防広域化事業

7億4,880万円

令和3年4月1日から、堺市消防局へ消防事務を委託しました。地震や火災などの災害から、市民の生命や財産を守るため、高度な専門性を有した強固な組織体制を維持し、災害対応能力の増強に努めています。

○街頭防犯カメラ設置事業

316万円

防犯環境の充実を図り、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。

○まちの活性化推進事業 5, 828万円

「狭山ニュータウン地区再生推進計画」を策定し、狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議では、具体的な取り組みに先駆けたキックオフイベントとして、「狭山ニュータウン魅力発見フェスタ」を開催しました。

○生涯学習推進計画の策定 256万円

日々変化する社会情勢に対応しつつ、市の生涯学習施策を展開するため、大阪狭山市生涯学習推進計画策定委員会を開催し、市民アンケートや委員会での意見を踏まえたうえで、「大阪狭山市生涯学習推進計画」を策定しました。

○個人住民税シミュレーションシステム導入事業 31万円

市府民税の申告にかかる利便性の向上を図るため、自宅でも誤りなく申告書を作成できる「個人住民税額シミュレーションシステム」を導入・稼働しました。

○公共施設等総合管理計画改定事業 185万円

国の公共施設等総合管理計画の策定指針が改訂されたことに伴い、その改訂内容との整合性を図り、市の取り組みの進捗に合わせて、「大阪狭山市公共施設等総合管理計画」を改定しました。

○新型コロナワクチン接種事業 4億5,721万円

新型コロナウイルス感染症の発症の予防やまん延防止のため、新型コロナワクチンの集団接種を保健センターやSAYAKAホールで、個別接種を各医療機関などで実施しました。

○子ども医療費助成制度の対象年齢の拡充 2億3,986万円

子育て世帯の負担を軽減するため、令和2年10月から実施している子ども医療費助成制度の助成対象年齢の上限を引き続き18歳に拡充し、助成を行いました。

○都市計画マスタープラン改定事業 449万円

市の現状や課題などを3つの視点（強みを活かす、弱みを補う、脅威に備える）から検討し、これからのまちづくりの主要テーマの実現に向けて、将来ビジョンなどを決めました。

○女性のためのよりそいホットライン事業 177万円

新型コロナウイルス感染症の拡大により、孤独や生活困窮などの様々な不安を抱える女性を支援するため、生理用品の提供と専門員による電話相談窓口「女性のためのよりそいホットライン」を設置しました。

○キャッシュレス決済ポイント還元事業 1億7,478万円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の活性化と新しい生活様式への対応を目的として、「キャッシュレス決済ポイント還元事業」を実施しました。

○雨水対策事業

(西除川第二排水区浸水対策事業) 2億9,241万円

集中豪雨による浸水対策として雨水整備を進めました。また、3箇年をかけて整備を進めていた、西除川第二排水区雨水調整池の工事が竣工し、供用を開始しました。

○公共下水道施設包括的維持管理事業 6,635万円

いつまでも快適に下水道が使えるよう、施設を予防保全型により、一体的かつ効率的に維持管理を行いました。

○選挙執行事業 2,262万円

令和3年10月31日に執行された第49回衆議院議員総選挙において、安全安心かつ快適に投票できるよう事務を執行しました。〈投票率〉58%

○窓口収納キャッシュレス決済導入事業 1,026万円

新型コロナウイルス感染症まん延防止のための接触機会の減少と利便性向上のため、窓口での証明書発行手数料について、キャッシュレス決済を導入するとともに、自動釣銭機の機能を備えたセミセルフレジを設置しました。

○子育て支援・世代間交流センター施設運営事業 1,783万円

子育て交流ひろばでは就学前の子育て家庭の交流や、子育て講座などを実施しました。世代間交流ひろばでは、まちライブラリーの運営や自習室の提供、多様な自主・協働事業に取り組みました。

○認定こども園等施設整備事業 1億2,738万円

きらりこども園の定員拡大と園舎の建て替えにかかる旧園舎の取り壊しを行いました。また、「西山台くじら小規模保育園」を令和4年4月に開園するとともに、「(仮称)夢の実保育園」の開園に向けた整備に着手しました。

○学校給食施設管理事業 6,843万円

「学校給食センター（調理場）施設長寿命化・修繕計画」に基づき、老朽化している学校給食センター内部の塗装や消防設備などの改修を行い、衛生面の向上を図りました。

○地域学校協働活動事業 116万円

地域全体で子どもたちの成長を支える基盤づくりとしてコミュニティ・スクールを南第一小学校で実施しました。また、地域学校協働活動推進員を中心に、地域住民とのコーディネートにより、野菜作りなどを行いました。

第 2 部

意見交換会

市民との意見交換会 テーマ：『世代をつなぐ まちづくり』

MEMO

MEMO

